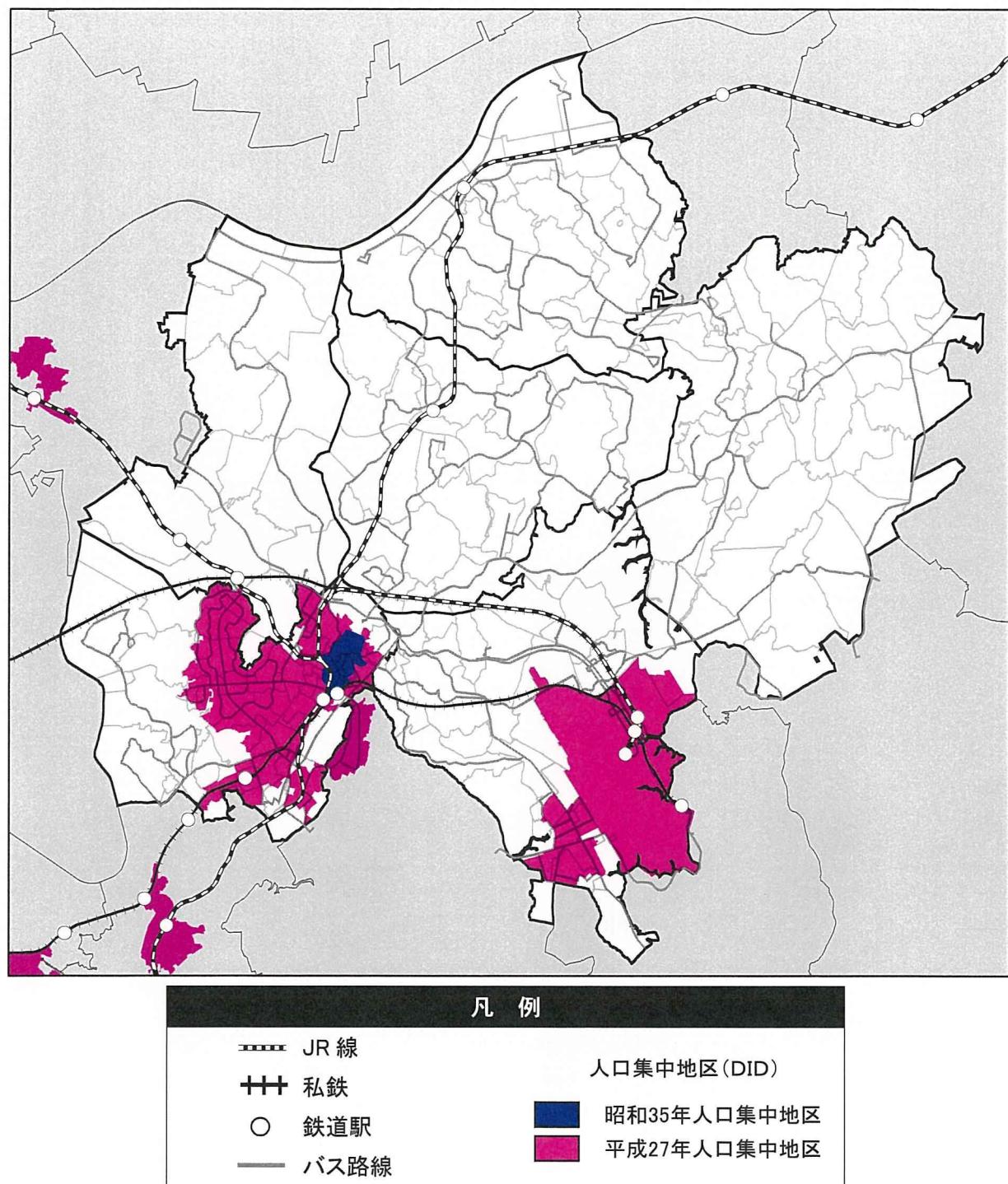


2.2.4 人口集中地区

・成田市の人口集中地区をみると、昭和 35 年は成田駅及び京成成田駅周辺の一部地域であった。これが、平成 27 年になると、南西側へ広がって成田ニュータウン等の中心市街地が含まれるとともに、成田空港周辺地域が人口集中地区となっている。

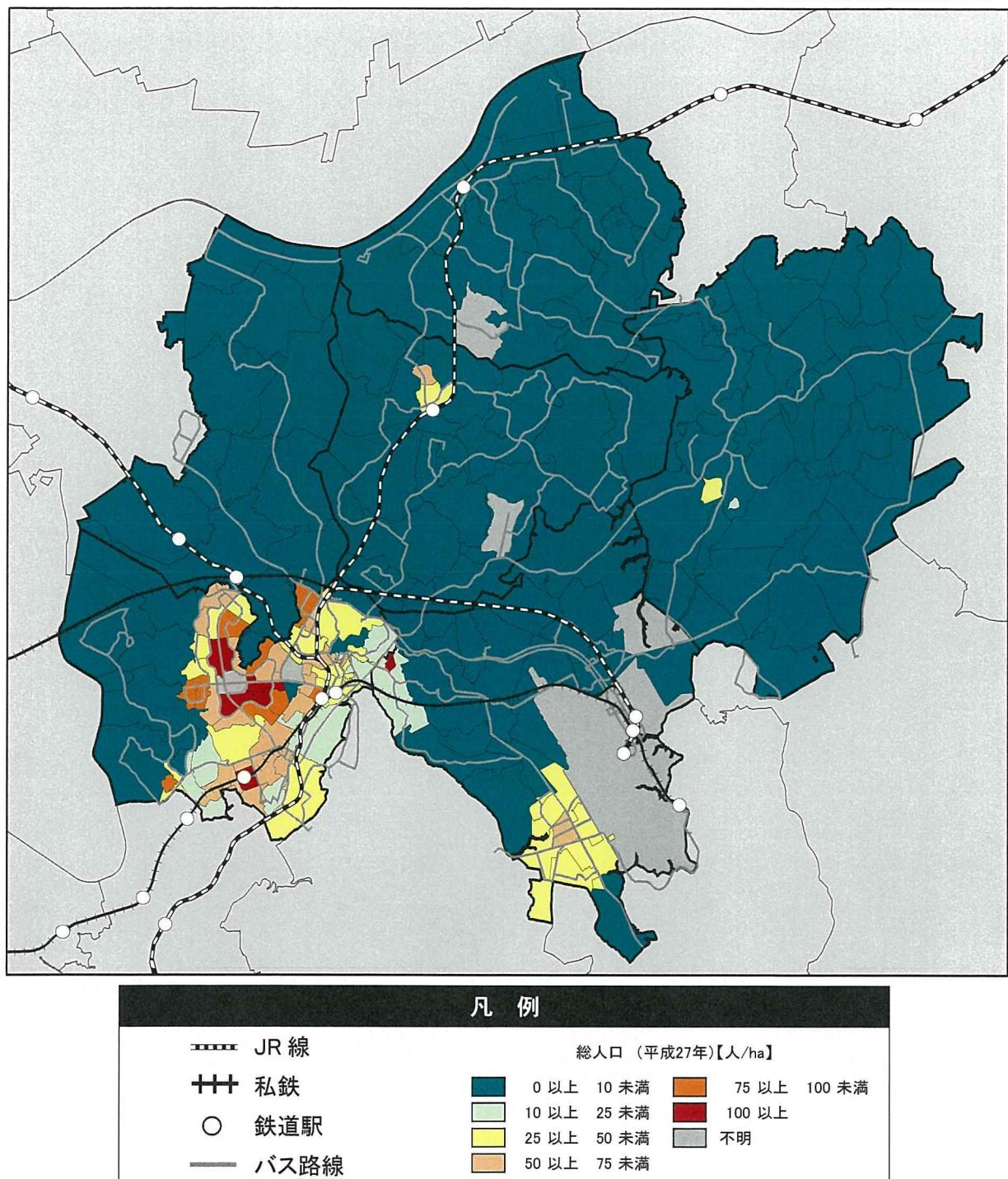


出典: 国土数値情報

図 23 人口集中地区

2.2.5 人口密度

・地域別の人団密度は、成田・公津・ニュータウン地域で高くなっている。成田駅及び京成成田駅周辺、公津の杜駅周辺も高くなっている。



出典:国勢調査

図 24 小地域別人口密度

2.2.6 将来人口

(1) 市全体の将来人口の推計値

- ・「国立社会保障・人口問題研究所(以後「社人研」)」の推計では、2025 年の 13.4 万人がピークとなり、成田市人口ビジョンでは 2035 年の 13.7 万人がピークと推計されている。
- ・年齢区分別では、65 歳から 74 歳、75 歳以上人口は増加する傾向になると推計されている。
- ・15 歳から 64 歳人口は、社人研では 2020 年以降減少傾向に対し、成田市人口ビジョンでは、2030 年まで増加傾向にあり、2035 年から減少へ転ずる推計となっている。

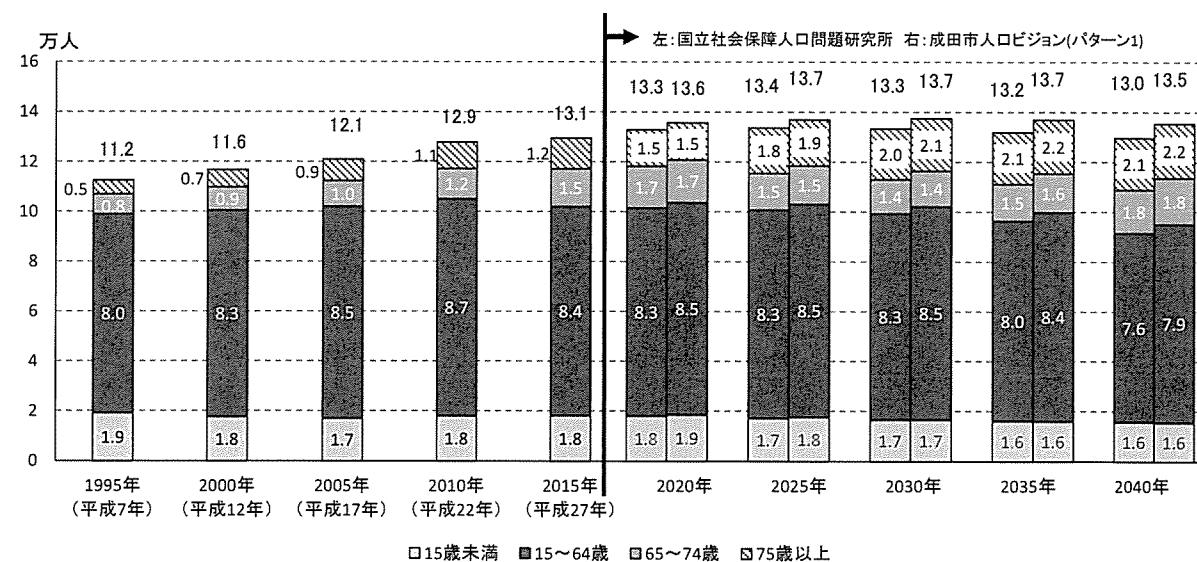
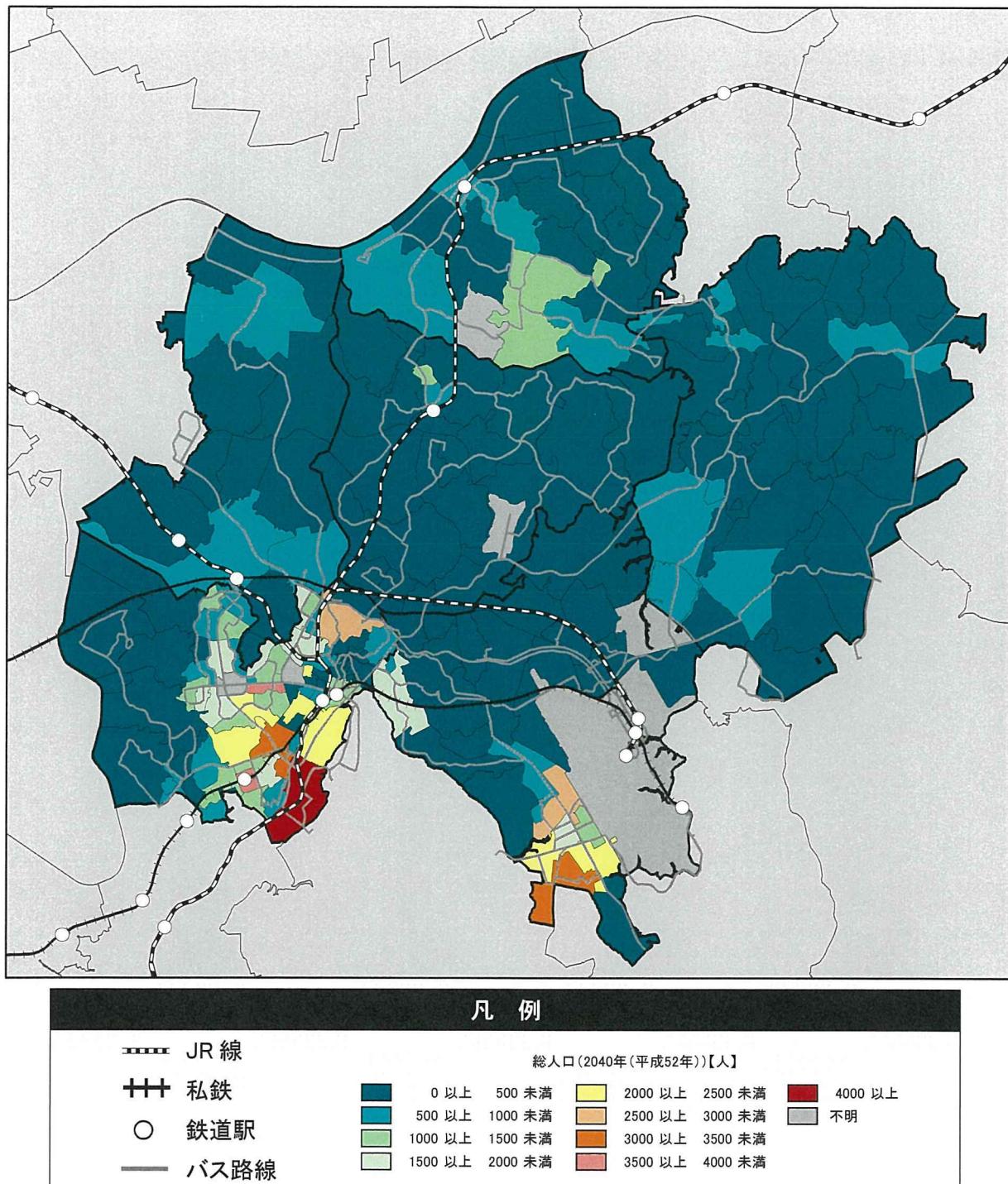


図 25 市全体の将来人口の推計値

(2) 地域別将来人口推計値（2040年（平成52年））

- ・2040年の人団は、現状と同様、成田・公津・ニュータウン地域、成田駅周辺地域が多いと推計されている。

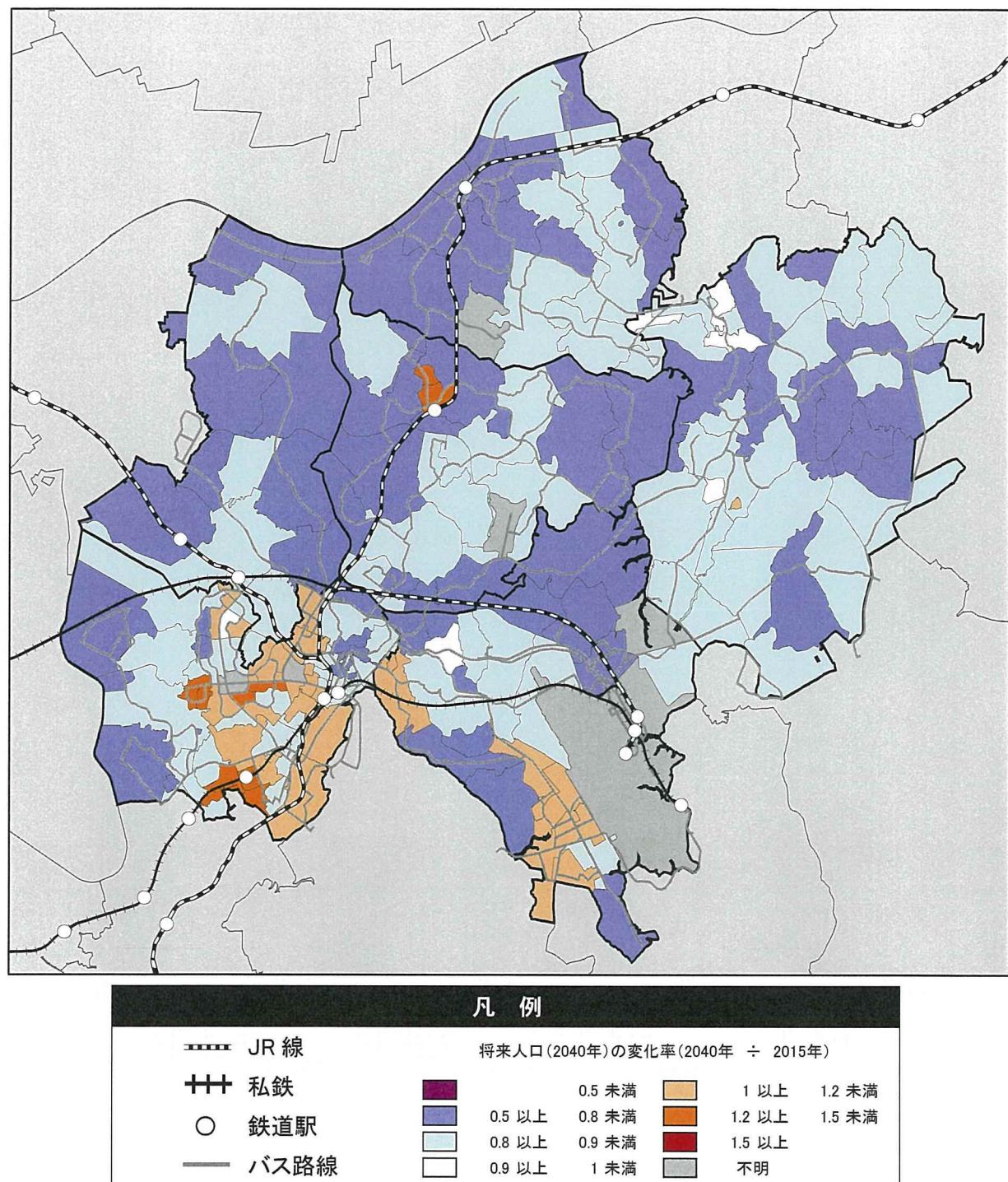


出典:国土技術政策総合研究所「将来人口・世帯予測ツールV2(H27 国調対応版)」を使用

図 26 成田市の小地域別将来人口推計（2040年）

(3) 地域別将来人口推計値の変化（2015年⇒2040年）

- ・地域別将来人口の変化をみると、多くの地域で人口が減少すると推計されており、人口増加のみられる地域は、市中心部や成田空港周辺地域、久住駅周辺に限られる。

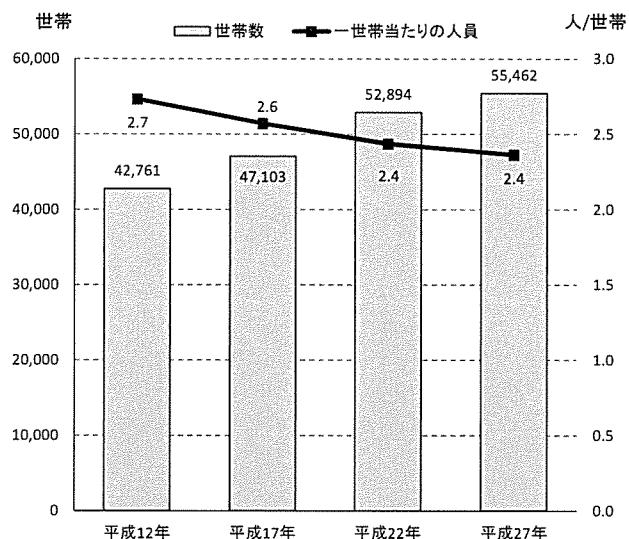


出典：国土技術政策総合研究所「将来人口・世帯予測ツール V2(H27 国調対応版)」を使用

図 27 成田市の小地域別将来人口の変化（2015年→2040年）

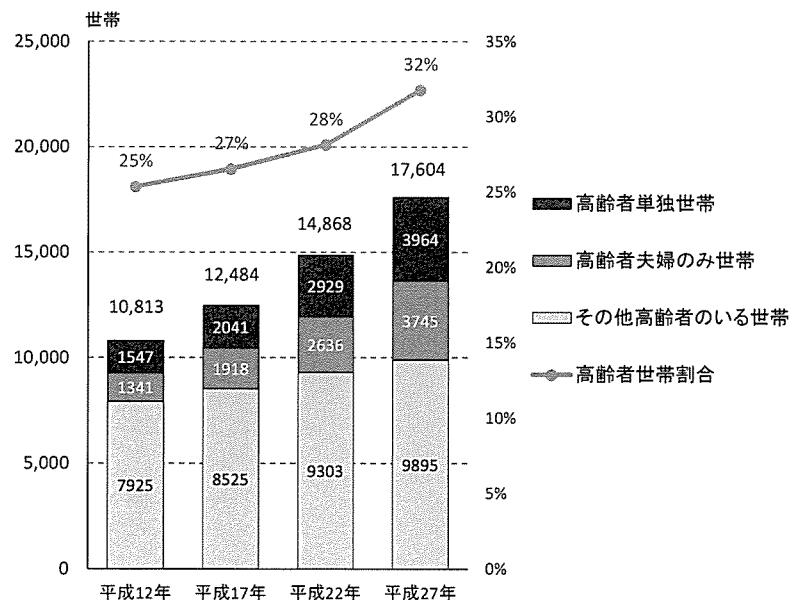
2.2.7 世帯数

- 成田市の世帯数は、継続して増加傾向にある。
- 一方、一世帯当たり人員は、平成12年は2.7人／世帯に対し、平成27年になると2.4人／世帯となり、低下傾向にある。
- 高齢者(65歳以上)のいる世帯数は増加しており、平成27年では全世帯の32%を占めている。また、高齢者の単独世帯、夫婦のみの世帯が大きく増加している。



出典:国勢調査

図 28 成田市の世帯数と一世帯当たり人員の推移



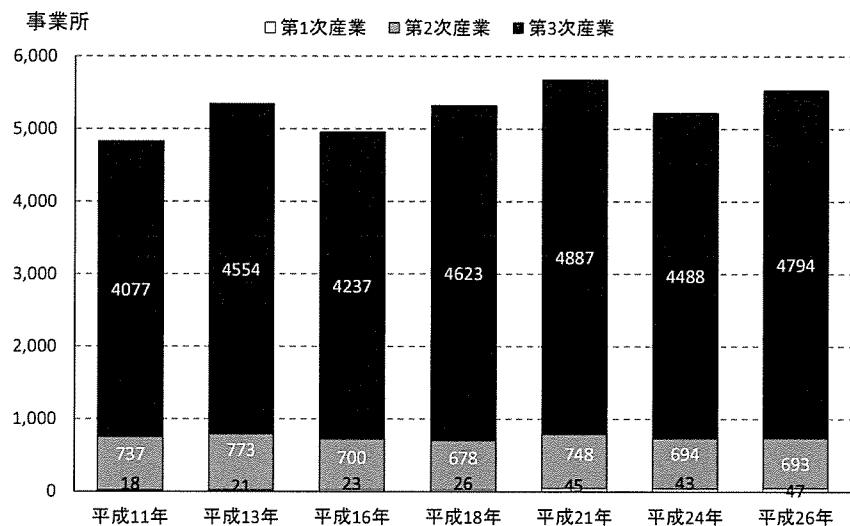
出典:国勢調査

図 29 成田市における高齢者(65歳以上)のいる世帯の推移

2.2.8 産業の動向

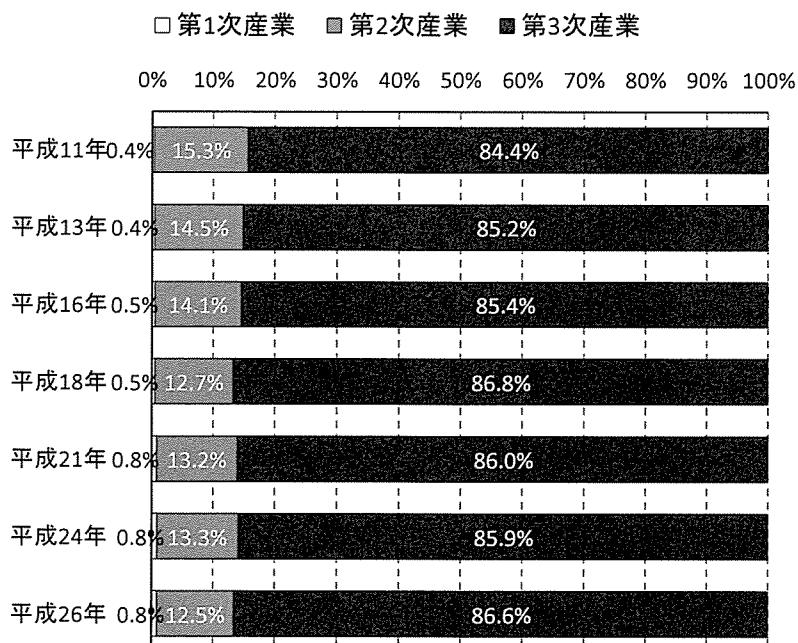
(1) 産業別事業所数

・成田市の産業別事業所数は、年により増加・減少を繰り返し、全体としては横ばいの傾向になる。また、産業別では第3次産業が最も多く、平成26年では全体の87%を占めている。



出典：事業所・企業統計調査、経済センサス

図 30 成田市の産業別事業所数の推移



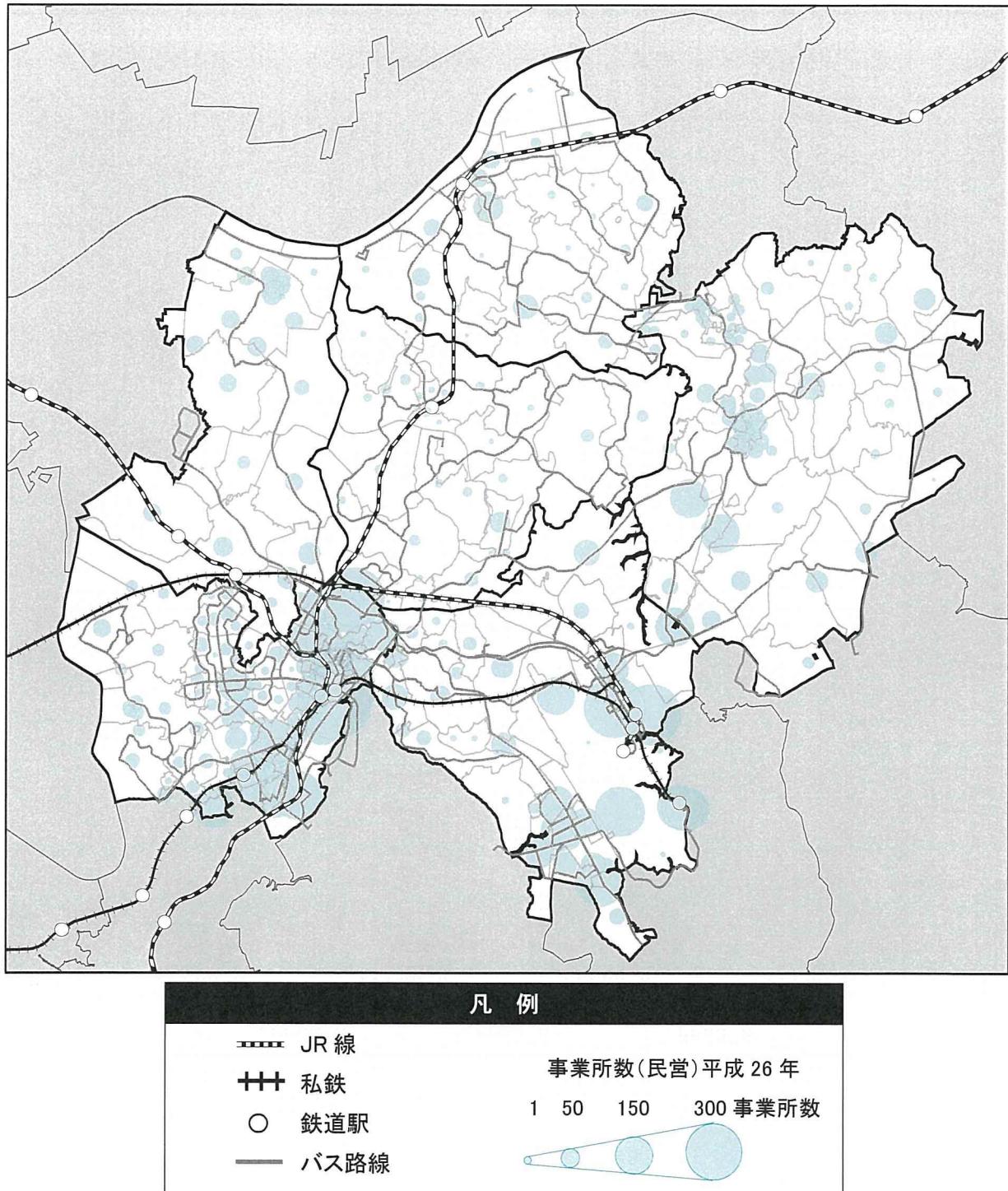
注)構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合がある。

出典：事業所・企業統計調査、経済センサス

図 31 成田市の産業別事業所数の割合

(2) 地域別民営事業所数

- ・民間事業所の分布状況をみると、成田駅及び京成成田駅周辺、公津の杜駅周辺、成田空港周辺で多くの事業所が立地している。



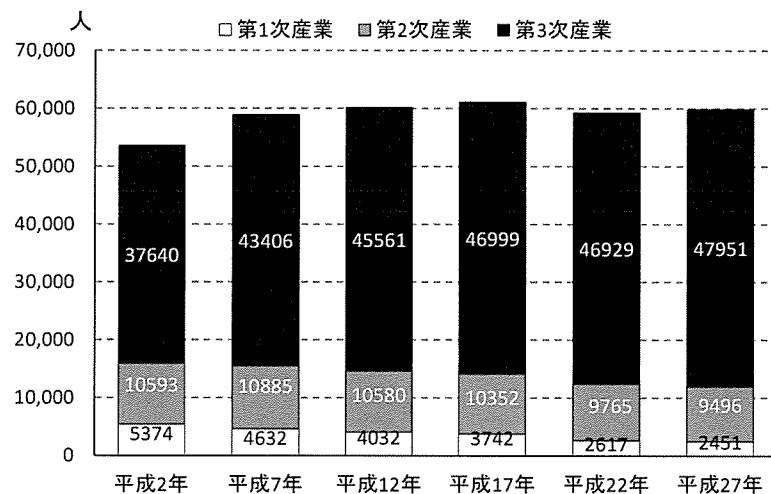
出典: 経済センサス

図 32 成田市の小地域別民営事業所数

2.2.9 就業人口

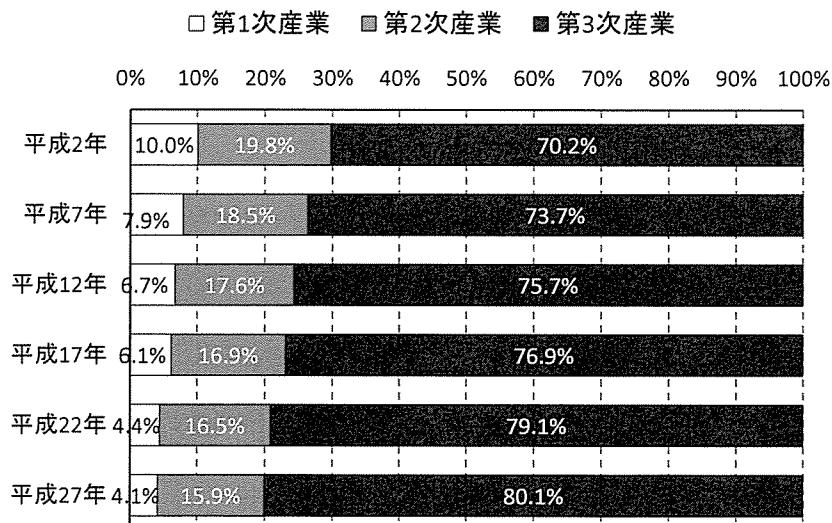
1) 就業人口の推移

- 成田市の就業人口は、平成 17 年に約 6.1 万人とピークを迎え、平成 22 年では 5.9 万人と減少するが、平成 27 年では若干増加している。
- 産業別にみると、第 3 次産業が最も多く、また、拡大傾向にあり、平成 27 年では 80% となっている。



出典：国勢調査

図 33 成田市の産業別就業者数



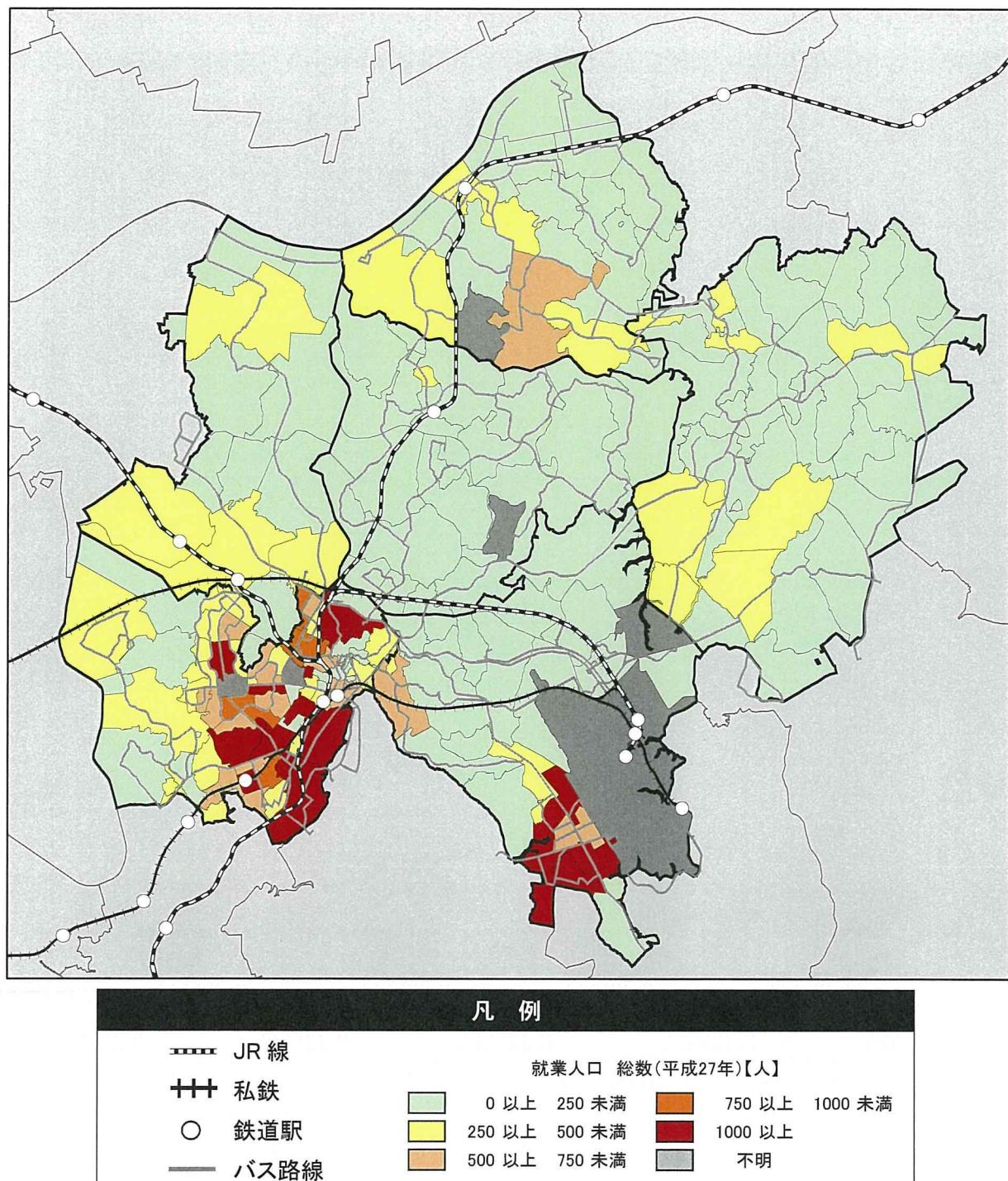
注)構成比は小数点以下第 2 位を四捨五入しているため、合計が 100% にならない場合がある。

出典：国勢調査

図 34 成田市の産業別就業者割合

2) 地域別就業人口

- ・地域別就業人口をみると、成田・公津・ニュータウン地域、成田空港周辺に多い。



出典:国勢調査

図 35 成田市の小地域別就業人口